

COPって何？ 参加者が語る気候変動交渉の最前線

毎年秋になるとニュースで耳にするCOP。政府間交渉の結果は、私たちの生活に直結するため大きな注目を集めます。一方で、あまり報道されませんが、COPは世界中から気候変動の専門家が集まってきて、最新の情報を交換する場でもあります。

本セミナーでは、産官学それぞれの立場からCOPに参加した経験者が、現場のリアルを語ります。

講演「地球温暖化問題をめぐる国際情勢と課題」

有馬 純 氏 （東京大学政策大学院客員教授、JOGMEC特命参与、元 気候変動担当首席交渉官）

報告①「COP の変遷：COPに通い続ける研究者の視点から」

シャクダル エンクバヤル （新潟県立大学 北東アジア研究所教授）

報告②「現場で見たCOP30：対話と抗議の狭間で考えたエネルギー開発企業の責任」

高橋 潤一郎 （株式会社INPEX 経営企画ユニット 気候変動対応推進グループ）

パネルトーク「COP の舞台裏で何が起きているのか」



有馬 純 氏



シャクダル エンクバヤル



高橋 潤一郎

日時： 2026年 **1月29日**（木） 14：00-16：30

会場： **マルタケホール** （新潟市中央区東大通1丁目4-1マルタケビル8階）

会場定員 80名 参加申込締切 1月26日（月） 17：00

※定員になり次第、締め切りとなります。

申込フォーム（<https://forms.gle/6NVDGR2JqV3RE99w7>）

または、QRよりお申し込み下さい。



後援：新潟県、一般社団法人地域創生プラットフォームSDGsにいがた

